

2023年度 北海道大学大学院  
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（文化人類学）
出題の意図	<p>問題1は文化人類学の基礎的な学力を問うとともに、自分の研究を学問の中に的確に位置づけ、フィールド調査を計画・遂行する能力があるかどうかを確認するための問題である。</p> <p>問題2は研究を進めるために必要となる英文読解力と文化人類学の今日的な問題に対する姿勢を問う問題である。</p>

2023年度  
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）  
（専門試験） 文化人類学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 2枚を配付する。  
解答用紙は1問につき、1枚を使用すること。

問題1

あなたが注目している文化人類学の研究トピックを一つ挙げ、その内容について説明しなさい。  
さらにその研究トピックとあなた自身の研究との関連について述べなさい。

問題2

以下の英文を読み、インゴルドはどのような主張をしているか、それについてあなたはどのように考えるかを述べなさい。

Tim Ingold states that knowledge is important for anthropology, but what we as anthropologists seek is ultimately wisdom. He clarifies the difference between the two as the following:

\*問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学事務部教務担当の窓口で閲覧してください

出典 Tim Ingold, *Anthropology: Why It Matters*. Polity Press, 2018, pp.9.